

2学期が始まりました。「三郡祭」(さんぐんさい:文化発表会)をはじめ、盛りだくさんの行事を予定しています。お忙しいとは思いますが、成長したお子さんの姿を参観していただければと願っています。また、生徒たちには、学校生活を存分に楽しんでくれる事を期待しています。
※三郡祭は10月18日(金)に開催予定です。

さて、2学期を迎えるにあたり、別れと出会い(再会)がありましたのでお知らせします。

育児休業から学校司書の安永恵理先生が復帰され、浦上早苗先生が退職となりました。また、本年3月まで本校に勤務されていた石橋利恵先生(音楽)が戻って来て下さいました。浦上先生ありがとうございました。そして、安永先生、石橋先生よろしく願います。

「言葉の力」

思考に気をつけなさい、それは、いつか言葉になるから。
言葉に気をつけなさい、それは、いつか行動になるから。
行動に気をつけなさい、それは、いつか習慣になるから。
習慣に気をつけなさい、それは、いつか性格になるから。
性格に気をつけなさい、それは、いつか運命になるから。

1学期の始業式には「凡事徹底」(ぼんじてってい:当たり前のことを当たり前に行うこと)という言葉を紹介させていただきました。

2学期の始業式は、上記のマザー・テレサの言葉を紹介しました。

この言葉は、私が、大きな失敗をしたときや、困難にぶつかったときに、心で何度も唱える言葉です。唱えているうちに改善策や解決策が見つかることが多々ある私にとって魔法の言葉です。

「思考」が「運命」になるとは、「思考」することの大切さを教示されたものだと私は解釈しています。

2学期に予定しているいろんな学校行事を通して、「思考」するトレーニングをしてみましょう。



※マザー・テレサ:貧困や病に苦しむ人々の救済に生涯をささげ、ノーベル平和賞を受賞した。1910年に生まれて、18歳の時修道院の教師として当時のイギリス領インドに渡り、貧富の差と飢えや病に苦しむインドの現実に直面して現地にとどまった。貧困と疫病がまんえんしている都市といわれたコルカタ(旧カルカッタ)で学校や孤児院、さらに、死を間近にした人を介護するホスピスを開設。マザー・テレサの活動は、世界中の人々の共感を呼び、その遺志を引き継いで活動する者は世界百カ国およそ4千人に上るといわれる。

(NHKホームページより抜粋)